

先進技術をビジネスに変えるやり方を実践的に学ぶ

「先進イメージーションロボットの事業化ワークショップ」

原則オンライン(3日間)

ー市場導入仕立ての先進癒やしロボットをきっかけに新たな用途と商品とビジネスの開発ー

ユニークな技術や商品であっても、用途を開発しビジネスにつなげていくことは非常に難しい課題です。本ワークショップは、市場導入仕立てで先進技術を用いた商品を題材(出発点)に、用途、商品開発とビジネス開発を学ぶ実践的ワークショップです。ワークショップ終了後、新しい用途において事業パートナーとしてビジネスに関わっていただくことも想定しています。

用途開発のポイントは、目的(ニーズ)と機能(技術)との組み合わせを見つけることです。そのためには、目的と機能をやや広めに設定し、機能を付加したり削除しながら最適な組み合わせを見つけていくというプロセスが重要となります。単純なアイデア出しでは、ビジネスにつながるような用途開発の確率は高まりません。なお、本ワークショップでは、目的に関するキーワードを「イメージーション(想像力)」としています。想像は癒やしにつながります。想像力を養うことは子供教育において重要なテーマです。また、想像力はエンジニアや企画者にとっても極めて重要な能力です。このように人にとって価値のある「イメージーション」と「ロボット」というデバイスを組み合わせることにより新たな市場創出を目指すのが本ワークショップの狙いです。なお、ロボットをIoTデバイスと捉え、得られた情報を顧客価値に変えていくなど応用用途も含めた検討をしていきます。

参加企業には新商品ロボットを1台進呈します。実際に触れたり使ったりすることでイメージーションを膨らませていただきます。

本ワークショップの特徴

- ◆ 題材とする先進ヒーリングロボット(イメージーションもキーワードとなっています)のプロデュースを手がける企業(ライダウェイ社)のトップより、狙いや経緯及び現状等のリアル情報をご講演いただくことからスタートします。
- ◆ 「ロボットとは何か」ではなく「イメージーションの楽しさや価値とは何か」を深く考察します。
- ◆ 「目的と機能の組み合わせ」と「ビジネスモデル」という2点を重要なアプトポイントとして検討を進めます。
- ◆ アウトプットだけではなく、導き出すプロセスを重視した進め方をします。
- ◆ 参加者に商品を配布し、使っていただきながら検討を進めていきます。
- ◆ 終了後、事業パートナーとして関わっていただくことも可能となっています。 等

題材となるヒーリングロボットについて

- ◆ コミュニケーションロボットの「Sota(ソータ)」や「CommU(コミュニー)」を手がけたヴイストーン株式会社が新たに開発し、株式会社ライダウェイがプロデュースを行っている「かまって『ひろちゃん』にこここバージョン」を題材(出発点)とします。
<https://www.makuake.com/project/hirochan01/>
「ひろちゃん」は、認知症高齢者のQOL向上、介護者さんの負担軽減を目指して開発されました。
- ◆ 内部には加速度センサーとスピーカーが搭載されており、「抱っこ」や「たかいたかい」などのお世話をすると、「ひろちゃん」の機嫌が変化します。
- ◆ ユーザーが感情移入しやすいように、表情を持たない設計となっています。
- ◆ 用途と共に必要な付加機能(表情をつける、DXと連動させる、生地感触を変えるなど)や削除する機能などを検討していくこととなります。



ライダウェイ社ホームページより

カリキュラム

開催日	講義	ワークショップ
1日目 10月7日(木) 13:30~17:00	【ゲストスピーチ】 ◆スピーカー: 株式会社ライダウェイ 代表取締役 達山源市氏 ◆テーマ(仮題): ロボットプロデュースの社会的価値と「かまって『ひろちゃん』」の狙いと現状 100体のヒト型ロボット集団パフォーマンス「100Robi」や「ロボ旅」などのロボティクス活用サービスのプロデューサーである達山氏に、ロボットプロデュースのポイントと上市してまもない「かまって『ひろちゃん』」の狙いと現状についてお話しいたします。 【講義】 ●用途開発とビジネス開発のプロセスの基本 ・用途開発が難しい理由の本質 ・用途、商品開発とビジネス開発の推進ステップ ・推進において重点となるステップ ●用途開発の出発点となる技術や機能の考察の仕方 ・用途開発のためには技術や機能をどのように見たらよいか ・技術や機能の考察の例 ・「イメージネーションの楽しさや価値とは何か」の考察の進め方 【演習】 イメージネーション練習	【検討内容】 「イメージネーションの楽しさや生まれる価値は何か」を深く掘り下げる ・イメージネーションとクリエイティビティの違いは何か ・イメージネーションが関係するビジネス例は ・イメージネーションは何故楽しいのか ・子供と大人のイメージネーションの違い など 【発表】 ・「イメージネーションの楽しさとイメージネーションから生まれる価値は何か」
2日目 10月21日(木) 13:30~17:00	【講義】 ●用途マップの作り方 ・用途マップを作る理由/用途マップの作り方のポイント ・「イメージネーションの楽しさや生まれる価値とは何か」の考察からマップの軸を検討 ・ぬいぐるみとロボットと人の境い目の考察からの軸の検討 ・用途マップから候補用途を導き出すやり方	【検討内容】 用途マップの作成 ・縦軸、横軸の検討 ・マス目の調査検討 【発表】 ・用途マップ
3日目 11月4日(木) 13:30~17:00	●新市場創出型モデルの立案 ・顧客セグメンテーションの観点と絞り方 ・使っているシーン、表情、気持ちを想像する ・モノが生む価値、コトが生む価値 ・情報が価値を生むビジネスモデルの事例 ・顧客が求める情緒的価値/企業が求める合理的価値 ・新市場創出型モデル立案のポイント ・ロボット事業モデルの波及効果(材料、部品、IT、サービス等)	【検討内容】 有望テーマの企画(アイデアまとめ) ・顧客、目的、使い方、シーン、機能と価値の組み合わせ、価格、売り方 ・新市場創出型モデル 【発表】 ・新市場創出型モデル

※カリキュラムは、一部変更になることがあります。あらかじめ、ご了承ください。

●1日目ゲストスピーカー

株式会社ライダウェイ 代表取締役 達山源市氏

内閣府知的財産戦略推進事務局クールジャパン地域プロデューサー 株式会社ゲンを2012年11月設立。100体のヒト型ロボット集団パフォーマンス「100Robi」や「ロボ旅」、大阪関西万博公式誘致活動のバリ大使公邸・USJ・自民党本部等でのロボットパフォーマンス等ロボティクス活用サービスの企画開発・プロデューサー。「京のロボ旅タクシー」で内閣府知的財産戦略推進事務局主催「第3回クールジャパン・マッチングアワード」グランプリ受賞。株式会社ライダウェイを2020年9月設立。JAIST「北陸先端科学技術大学院大学発ベンチャー認定」

●全体総括

株式会社リーディング・イノベーション 代表取締役/新規事業開発上級職人 声沢誉三

早稲田大学理工学部卒業。石油開発のエンジニアリング会社を経て、日本能率協会コンサルティングに入社し、約13年間、新規事業開発、及びマーケティング関連のコンサルティングを行なう。その後、一部上場メーカーに移り、新規事業開発、及び育成業務に携わり別会社として独立し取締役に就任。ソフトウェアベンチャーの取締役を経て、現在、(株)リーディング・イノベーションの代表取締役/新規事業開発上級職人として、大手・中堅の新規事業開発、研究所発の新規事業開発、事業化プロデューサー人材の育成など、新規事業プロデュースの支援を行なっている。

お申し込み

先進技術をビジネスに変えるやり方を実践的に学ぶ

「先進イメージーションロボットの事業化ワークショップ」

原則オンライン(3日間)

ー市場導入仕立ての先進癒やしロボットをきっかけに新たな用途と商品とビジネスの開発ー

◆お申し込み方法

下記のいずれかの方法にてお申し込みください。

- ①下記のお申し込みフォーマットに必要事項を記入し、FAXにてお申し込みいただく。
- ②下記お問合せ先にあるメールアドレスより、お申し込みいただく。

◆開催日

2021年10月 7日 (木) 13:30~17:00
10月21日 (木) 13:30~17:00
11月 4日 (木) 13:30~17:00

◆開催方法

Zoomによるオンライン開催

◆参加費用

99,000円 (消費税込み) /人

貴社名			
住所	〒		
ご参加者①	部署	役職	
	お名前	TEL.	E-mail
ご参加者②	部署	役職	
	お名前	TEL.	E-mail

お問い合わせ

株式会社リーディング・イノベーション
東京都千代田区丸の内2-2-1 岸本ビル6階
Tel.03-5953-8950 FAX.03-5953-8862

担当: 高橋

URL:<http://www.lead-in.com>

E-mail:takahashi@lead-in.com



あなたの会社の新しい売上を創出する
「事業化プロデューサー養成講座」
リーディング・イノベーション著
明日香出版社



図解入門ビジネス 最新LLPとLLCの
基本と仕組みがよ〜くわかる本」
リーディング・イノベーション著
秀和システム



「ビジネスレイヤー別ー新規事業開発
実践ガイド」
リーディング・イノベーション 芦沢誉三著
企業研究会